

## 学校再開に向けた衛生管理体制・心のケアの状況

- ◆ 全ての学校が＜学校再開ガイドライン＞の内容について、「学校再開前チェックリスト」により、各校の衛生対策を確認・実施
- ◆ 全ての学校が自校の衛生管理体制や衛生対策について、学校医等に確認後、実施
- ◆ 登校日実施期間中には全校で個人懇談を実施、心のアンケート結果等に基づく相談を併せて実施

### ■ 衛生管理体制 ※ 全県立学校及び全市町村に照会(5/25)

#### ＜衛生管理組織について＞

##### ○ 全ての学校で衛生管理組織を構成

※ 代表的な構成員：校長、教頭、事務(部)長、保健主事、養護教諭、教務主任、学年主任、各学級担任、栄養職員(定時制・特支)、学校医等 等

#### ＜学校医等との連携について＞

##### ○ 学校医等の主なチェック内容

消毒箇所、消毒方法、手指消毒液の設置場所、教室の座席配置（授業中・昼食時）、教室換気方法、体調不良者への対応方法及び待機場所、登校時健康観察の方法、生徒等に感染等が発生した場合の対応、教職員の執務環境 等

##### ○ 学校医等からの主な指導事項

- ・ ドアや窓が閉じないよう木片等を挟むなど、換気方法の工夫をすると良い
- ・ 夏季はエアコン使用時も全ての窓やドアを開放しての換気が必要であるため、熱中症対策として、扇風機やサーキュレーター等で空気を循環させると良い
- ・ 消毒よりも手洗いを徹底すべきであり、マスクの着用を徹底・確認すること
- ・ 塩素系漂白剤を利用した校内清掃用の消毒液の作り方と消毒方法
- ・ ICT機器を含め、生徒が共有する部分を特に重点的に消毒すること
- ・ 昼食時は、机をヨコ1列にし、列と列の間隔を十分にとること
- ・ 使用済みマスクや鼻かみ等は、キッチン用ポリ袋等に入れ、結んで捨てること
- ・ 職員室や事務室の机間に、アクリル板やビニールシートを設置すると良い
- ・ 生徒に免疫力を向上させるような生活について指導することも重要
- ・ 持病のある生徒には、保護者に事前確認し対応を主治医とも相談すると良い

#### ＜衛生管理に関する主な準備について＞

##### ○ 学校医等と相談し、衛生管理に必要な消耗品・備品等について準備済み

※ 主な準備内容：手指消毒液、スプレー容器、塩素系漂白剤、除菌ペーパー、ハンドソープ、ペーパータオル、ビニールエプロン、ゴム手袋、キッチン用ポリ袋、フェイスシールド、アクリル板、サーキュレーター 等

### ■ 心のケア ※ 全県立学校に照会(5/25)

#### ＜登校日実施期間(5/25～29)の個人懇談について＞

##### ○ 全ての生徒に対して個人懇談を実施

→ 担任による個人懇談に加え、進路指導や教育相談等、生徒の悩みの内容に応じて、関係職員による懇談を実施

※ 主な懇談内容：体調確認、休業期間中の生活状況、進路相談、悩みごと 等

#### ＜心のアンケート(5/22実施)について＞

##### ○ 心身不調「有」の件数

心身不調「有」の学校数 (県立高校63校)	「有」の合計数	1校あたりの最多件数
63校	917件	83件

##### ○ 心身不調の「有」の場合の主な相談内容

- ・ 休業中の課題をやり切れるのか、再開後に勉強についていけるかどうか不安
- ・ 家庭での学習が適切だったかどうか、友人と比べて遅れていないか不安
- ・ 新しいクラスの仲間や担任の先生等との人間関係がうまくいくのか不安
- ・ 進路対策や受験勉強に十分に取り組めていないことが不安で進路相談をしてほしい
- ・ 生活のリズムが乱れており、再開後に元の生活に戻れるのか不安
- ・ 部活動や学校行事は今後どうなるのか、全て中止されてしまうと本当に辛い
- ・ コロナ感染のリスクにいつまで警戒する必要があるのか(対応に疲れている)
- ・ 自宅にいる時間がほとんどであり、家庭でのストレスが溜まっている

#### ＜スクールカウンセラー(SC)との相談について＞

##### ○ スクールカウンセラーとの相談状況(5/22時点)

相談希望「有」の学校数 (県立高校63校)	相談希望総数(実施済数)	今後の相談予定数
41校	94件(32件)	62件

##### ○ スクールカウンセラーへの主な相談項目

臨時休業中の勉強の進捗、学校再開後の学習、進路(就職・進学)に関すること、友人関係、学校生活への適応、将来への不安、家庭環境 等